

東山動植物園恐竜像講演会の案内

平成 29 年 7 月吉日
東山動植物園恐竜像調査保存委員会
委員長 河辺伸二

拝啓、時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。各方面のご協力を得て、東山動植物園の恐竜像調査保存工事が完了しました。

3 体の恐竜像は昭和 13 年に誕生して以来、広く市民に愛されてきました。近年老朽化が著しく、平成 25 年に「東山動植物園恐竜像調査保存に関する連携と協力の協定」を 4 団体（名古屋市緑政土木局東山総合公園再生整備課、NPO 法人コンクリート技術支援機構、公益社団法人日本コンクリート工学会中部支部、中部セメントコンクリート研究会）で締結し、委員会が発足して、調査を行いました。その結果を受け、平成 29 年の 3 月の開園 80 周年記念に合わせ、保存工事を行いました。鳥インフルエンザの影響で、1 ヶ月遅れましたが、4 月に無事完了しました。

これまでの経過を総括して講演会を開催します。夏休み中ではありますが、奮ってご参加下さい。

敬具

記

日 時：平成 29 年 8 月 25 日（金）13：30～16：30 13 時開場
場 所：東山動物園内の動物会館（正門から橋を渡って右側の建物）
参加費：無料（入園料は必要です）
定 員：100 名

1. 東山動植物園および恐竜像概要（宮原卓也（東山総合公園再生整備課））
2. 恐竜像の調査（委員長河辺伸二（名古屋工業大学教授））
3. 恐竜像の歴史（委員会幹事渡辺正雄（(有)エムアンドティー代表取締役））
4. 補修材料と施工（宮地創介（住友大阪セメント(株)建材事業部副部長））

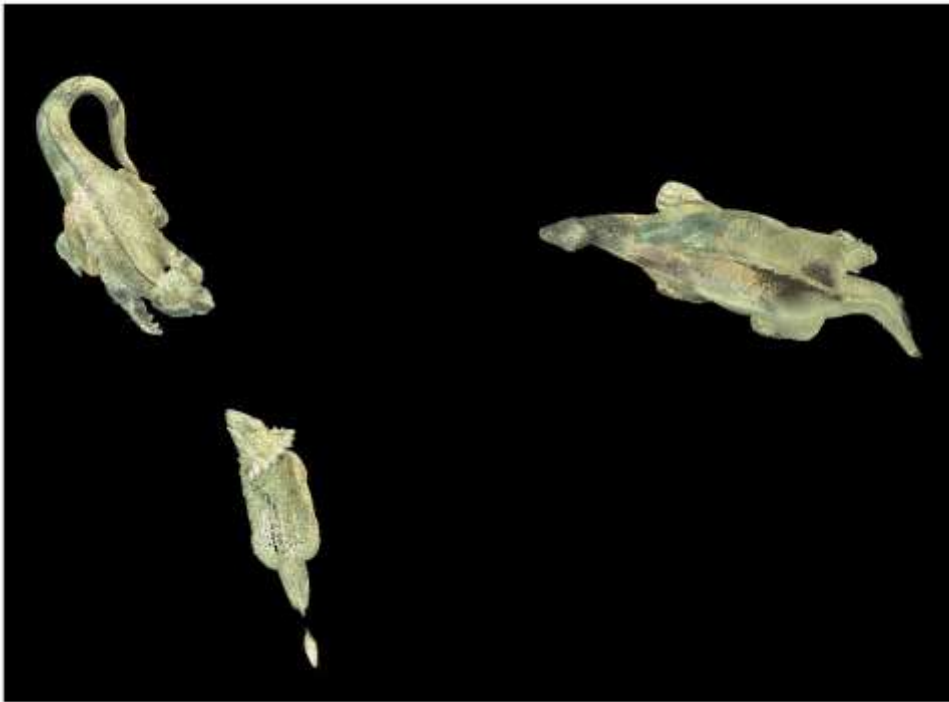
申込み先：NPO 法人コンクリート技術支援機構（略称 ASCoT）

FAX：052-937-6553 E-mail：ascot@wit.ocn.ne.jp

氏名	所属	年齢	ご連絡先

締切：8 月 23 日（水）

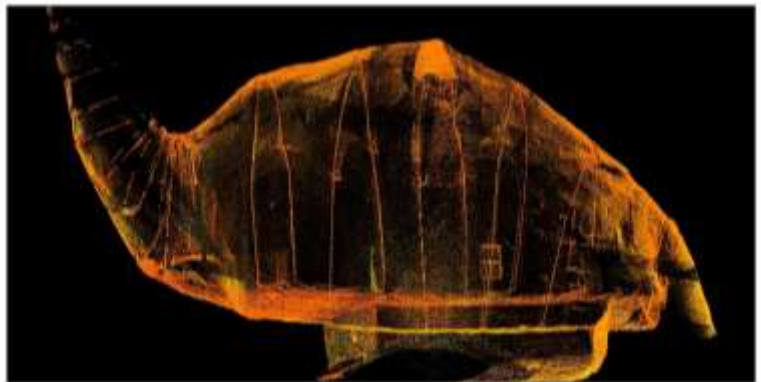
なお、定員に達した場合は、お断りいたすことがあります。その場合は連絡いたします。連絡の無い場合は御来場ください。



恐竜像 真上から



イグアノドン像断面と外観



ブロントサウルス像断面



トリケラトプス像内部 360 度写真